

新西市民病院整備事業（実施設計・施工業務）

審査講評

2026 年 9 月

新西市民病院整備事業（実施設計・施工業務）

評価審査委員会

新西市民病院整備事業（実施設計・施工業務）評価審査委員会（以下「審査委員会」という。）は、新西市民病院整備事業（実施設計・施工業務）（以下「本事業」という。）に関して、「新西市民病院整備事業（実施設計・施工業務） 落札者決定基準（2026 年 3 月 2 日公告）」に基づき、提案内容等の審査を行いましたので、審査結果及び審査講評をここに報告します。

2026 年 9 月 1 日

新西市民病院整備事業（実施設計・施工業務） 評価審査委員会

委員長 小菅 瑠香

委 員（50 音順） 有井 滋樹

酒井 真

繁田 和彦

習田 嘉章

中村 一郎

山根 正利

吉田 直子

1. 審査委員会

(1) 審査委員会の構成

審査委員会の委員は以下のとおりである。

委員長 小菅 瑠香（芝浦工業大学 教授）
委 員 有井 滋樹（神戸市民病院機構）
委 員 酒井 真 （神戸住環境整備公社）
委 員 繁田 和彦（神戸市交通局）
委 員 習田 嘉章（神戸市民病院機構 法人本部長）
委 員 中村 一郎（神戸市立医療センター西市民病院 院長）
委 員 山根 正利（神戸市建築住宅局）
委 員 吉田 直子（神戸市立医療センター西市民病院）
※ 委員構成および役職は現時点のもの（敬称略、委員長を除き 50 音順）

(2) 審査委員会の経過

審査委員会は以下の日程で開催し、審査を行った。

回	日程	主な議題
第1回	2026 年 1 月 19 日	・入札説明書および要求水準書について ・落札者決定基準について 等
—	2026 年 3 月 2 日	・入札公告
—	2026 年 5 月 14 日	・対話の実施
第2回	2026 年 6 月 30 日	・VE 提案に関するプレゼンテーション ・VE 提案の採否に関する審査について
第3回	2026 年 8 月 25 日	・技術提案に関するプレゼンテーション ・技術評価審査、審査講評について

2. 審査方針

本事業の落札者の決定にあたっては、幅広い専門的な知識や技術、ノウハウが求められるため、入札参加者から提出された技術提案書の内容および入札価格を総合的に評価して落札者を決定する一般競争入札（総合評価落札方式）を採用した。

なお、審査の公平性および客観性を期すため、審査委員会では、入札参加者の代表企業および構成企業の名称、ならびにそれらを類推できる情報をすべて伏せて審査を行った。

3. 審査結果

(1) 資格審査

資格審査では、入札参加にあたり備えるべき資格要件および本事業を適正に遂行する能力の有無について審査を行った。

2026 年 4 月 21 日の提出期限までに 2 者から入札参加資格審査申請があり、2 者ともに規定する資格要件を満たしていることを確認したため、2026 年 4 月 28 日に参加資格の確認結果を通知した。

(2) VE 提案審査

VE 提案審査では、2 者の VE 提案に対する採否審査を行った。

① VE 提案に関するプレゼンテーションおよびヒアリングの実施

機能確保をした上でコスト削減等を図るため、2026 年 6 月 30 日に入札参加者による VE 提案に関するプレゼンテーションおよびヒアリングを実施した。

② VE 提案審査の実施

VE 提案に関するプレゼンテーションおよびヒアリングを実施した後、提案された各 VE 項目について、要求水準を満たした上で機能・コスト面等で効果的な提案であるかを個別に審査し、採否を決定した。

各事業者は、この審査において採用（条件付き採用を含む）された VE 提案を反映した入札価格をもって応札した。

(3) 提案審査

提案審査では、2 者の提案内容等を審査した。

① 技術提案に関するプレゼンテーションおよびヒアリングの実施

2026 年 8 月 25 日に技術提案に関するプレゼンテーションおよびヒアリングを実施した。

② 技術提案審査の実施

技術提案に関するプレゼンテーションおよびヒアリングを実施した後、技術提案審査の評価項目ごとに厳正な審査を行い、委員の合議により技術評価点を決定した。

また、評価は「新西市民病院整備事業（実施設計・施工業務）落札者決定基準」にあらかじめ公表された以下の評価基準に基づき実施し、得点化にあたっては、小数点第 2 位を有効桁数とした。技術審査項目の合計配点（500 点満点）の 4 割（200 点）を最低基準点とし、これに満たない場合は失格とする基準を設けたが、2 者ともに基準点を上回った。

【評価ランクに基づく得点計算方法】

評価ランク		得点
SS	非常に優れている	当該項目の配点×100%
S	優れている	当該項目の配点×80%
A	やや優れている	当該項目の配点×60%
B	普通	当該項目の配点×40%
C	劣っている	当該項目の配点×20%
D	不適	当該項目の配点×0%

【2者の技術提案審査結果】

審査項目	配点	落札者	次点者
I. 業務の取組体制・地元貢献等に関する提案			
(1) 設計・施工業務への具体的取組			
(ア) 取組体制（設計および施工体制）	24	13.80	15.00
(イ) 実施設計・施工内容の正確な共有、および 病院意思の確認手法	28	12.60	16.80
(ウ) 設計段階・施工段階のコスト管理手法	28	16.80	11.90
(2) 地元貢献等			
(エ) 地域社会等への貢献	10	4.75	6.50
(オ) 地元事業者の活用	10	10.00	6.00
II. 建築計画（計画・構造・工法等）の合理化等に関する提案			
(1) 建築計画の合理化等	100	60.00	62.50
III. 設備計画の合理化・機能向上、省エネの取り組み等に関する提案			
(1) 設備計画の合理化、省エネの取り組み等	100	67.50	60.00
IV. 設計・施工のメリットを活かした工程および工程・品質管理等に関する提案			
(1) 工程および工程管理・品質管理等			
(ア) 工程	50	27.50	26.25
(イ) 工程管理・品質管理等	50	23.75	27.50
V. プレゼンテーション・ヒアリング			
(1) プレゼンテーション・ヒアリング	100	62.50	65.00
技術評価点	500	299.20	297.45

【2者の技術提案審査結果(合計)】

審査項目	配点	落札者	次点者
I. 業務の取組体制・地元貢献等に関する提案	100	57.95	56.20
II. 建築計画（計画・構造・工法等）の合理化等に関する提案	100	60.00	62.50
III. 設備計画の合理化・機能向上、省エネの取り組み等に関する提案	100	67.50	60.00
IV. 設計・施工のメリットを活かした工程および工程・品質 管理に関する提案	100	51.25	53.75
V. プレゼンテーション・ヒアリング	100	62.50	65.00
技術評価点	500	299.20	297.45

(4) 価格審査

2 者が提示した入札価格について、「新西市民病院整備事業（実施設計・施工業務）落札者決定基準」にあらかじめ公表された以下の算定式により本機構が得点化を行い、価格評価点として得点を付与した。

$$\text{価格評価点} = 500 \text{ 点} \times \left(\frac{\text{最低入札価格}}{\text{入札価格}} \right)$$

※ 最低入札価格を提示した入札参加者の価格点を 500 点 とする。

※ その他の入札参加者の価格点は、最低入札価格との割合に基づき算出する。

※ 得点化にあたっては、小数点以下第 2 位を有効桁数とし、小数点以下第 3 位を四捨五入して算出するものとする。

【2 者の価格審査結果】

	落札者	次点者
入札価格（税込み価格）	44,000,000,000 円	47,630,000,000 円
価格評価点（配点 500 点）	500.00	461.89

(5) 総合評価点

技術評価点と価格評価点を合算し、2 者の総合評価点を以下のとおり算出した。
総合評価の結果を踏まえて、審査委員会は、本事業を実施する落札者を選定した。

【2 者の総合評価点結果】

評価項目	配点	落札者	次点者
技術評価点	500	299.20	297.45
価格評価点	500	500.00	461.89
総合評価点	1,000	799.20	759.34

【落札者】

戸田建設株式会社

(次点者)

安藤ハザマ・昭和設計特定建設工事共同企業体

4. 審査の講評

(1) 全体の講評

新西市民病院整備事業は、「市街地西部における急性期医療の中心的役割を担い、住みたくなるまちのシンボルとなる病院」を目指し、若松公園内へ移転新築するプロジェクトである。

本事業では、工事が効率的に進められ早期開院が期待できる“実施設計デザインビルド方式”を採用し、基本設計に基づき実施設計および施工を実施することとした。また、計画敷地は商業施設や集合住宅、鉄道、市民利用の多い公園などに囲まれ制約が多い環境であり、さらには、地下駐車場の解体工事を実施設計と並行して進める必要があるなど、様々な条件が輻輳する極めて難易度の高い整備事業である。

このような厳しい条件下において、双方の事業者が創意工夫と意欲にあふれる高度な技術提案をもって入札にご参加いただいたことに深く感謝し、本審査委員会として敬意を表するとともに、以下に各評価における講評を述べる。

(2) 落札者の講評

I. 業務の取組体制・地元貢献等に関する提案

- ・ 豊富な実績を有した配置技術者に加え、実施設計から施工を見据えた情報管理・検証体制や、看護勤務経験のある医療施設計画アドバイザーの配置など、組織間のバックアップ体制が充実しており、医療現場のニーズに即した、高品質の建物の実現が期待できる体制について評価した。
- ・ コスト管理表による事業費増減の一元管理や、独自の VE 実績データベースによる迅速な最適案の提示など、透明性と実効性のある確実なコスト管理手法が具体的に示されている点を評価した。
- ・ イベント参画やボランティア活動等の地域貢献活動の実施に加え、市内業者の積極的な活用による地域経済活性化に寄与する取り組みについて評価した。

II. 建築計画（計画・構造・工法等）の合理化等に関する提案

- ・ 2 階検査部門等の配置の合理化やユニバーサルデザインの取り組みなど、患者の利便性向上に資する改善提案や、安全安心に繋がる配慮等について評価した。

なお、2 階検査部門等の配置の合理化の提案に関しては、医療スタッフへのヒアリングの実施や医療機器の配置検討など、実施設計において実現性を詳細に検証されたい。

III. 設備計画の合理化・機能向上、省エネの取り組み等に関する提案

- ・ 要求水準で求める機能に加え、省エネ性能の高い高効率機器の導入や井戸水の熱利用など、ZEB Oriented 達成を目指すための具体的かつ実現性の高い提案について評価した。
- ・ これまで培われた経験から、竣工後 3 年間、設備機器のエネルギー消費量最適化のための調整作業(チューニング)を実施し、開院後の最適なエネルギー運用の実現、ランニングコストの低減が期待できる点について評価した。

IV. 設計・施工のメリットを活かした工程および工程・品質管理等に関する提案

- ・ 施工計画の合理化や効率化等による、工事期間を通した多角的な工期短縮案に加えて、放射線治療機器やMRI等の医療機器の先行搬入支援等による開院準備期間の短縮への貢献など、本事業期間全体を視野に入れて提案した姿勢を評価した。
- ・ 現場、本社、支店の品質管理部の3重の検査による品質管理体制の構築、また竣工後は、現場担当者による現地の一時常駐のみならず、組織的バックアップによる長期的なアフターフォロー体制が構築されており、安心感と信頼性につながる提案を評価した。

V. プレゼンテーション・ヒアリング

- ・ ヒアリングにおいては、施工体制や設備計画をはじめとする各項目の質疑に対する、質問者の意図を汲んだ漏れのない的確な回答と、本事業の高い理解度がうかがえた。
- ・ 技術提案書に示す工期短縮提案の実効性の高さが確認できたことに加え、安全管理と品質管理を優先した上で、引き続き効率的な施工計画の工夫に努める姿勢が見られたことを評価した。

上記講評のとおり、豊富な実績を有する充実した設計施工一貫体制、実効性のあるコスト管理や市内業者活用による地域経済活性化への取り組み、また、省エネ性能の高い建物の実現や工期短縮、開院後のアフターフォロー体制等の提案を総合的に評価した。

なお、事業を進めるにあたり、特に以下の事項については、今後も検討を重ねながら、さらなる工夫に努め、真摯に対応いただくよう、十分に留意して取り組まれない。

- ・ 入札価格による事業実施を念頭に置いた適正なコスト管理と、要求水準を満たす品質の確保を常に意識し、業務に取り組まれない。
- ・ 工期短縮や開院時期の前倒し等の可能性を意識して業務に取り組み、その方策については発注者と十分に協議した上で実施を検討いただきたい。
- ・ 企業実績や業務体制を十分に活かし、現場の医療スタッフと意思疎通をはかり、合意形成のステップを積み上げながら手戻りがないよう業務に取り組まれない。
- ・ 医療機器や若松公園整備等の別途工事の工程や品質、本工事との区分等を十分理解し、リーダーシップを持って工事調整に取り組まれない。
- ・ 周辺環境や施工条件等を十分に理解し、近隣の安全確保や、積極的に地域との協働・調和等に取り組まれない。